

## 【研究概要】

T 細胞抑制因子を標的としたがん免疫療法治療薬の創製

(岩堀 幸太)

約 1200 種類の化合物からなるライブラリーについてスクリーニングを行った結果、T 細胞性免疫応答賦活効果を示す化合物としてミノサイクリンなど複数のテトラサイクリン系化合物を同定した。さらに、マウスの腫瘍移植モデルについてテトラサイクリン系化合物の経口投与により腫瘍増大が抑制され、テトラサイクリン系化合物投与前に CD8 阻害抗体を投与することによってテトラサイクリン系化合物の効果がキャンセルされることを確認した。現在、テトラサイクリン系化合物の T 細胞性免疫応答賦活効果における標的分子の同定を進めている。